

## 令和6年度 第1回四国中央市男女共同参画審議会 会議録

1. 開催日時 令和6年8月8日（木） 19時00分から20時20分
2. 場 所 市役所市民交流棟 2階会議室
3. 出席者 市長 篠原 実  
(委員長) 大西広志 (副委員長) 猪川佳子  
(委員) 高橋英理子、田尾千晶、山田雅樹、  
小野渡、森川啓子 (敬称略)  
(事務局) 政策部長 吉岡達也、地域振興課長 福田幸児  
地域振興課男女共同参画係 細川純生、野本緑
4. 傍聴者 なし
5. 会議内容
  1. 開会
  2. 委嘱状交付
  3. 市長あいさつ
  4. 自己紹介
  5. 委員長、副委員長選出及びあいさつ
  6. 審議事項
    - (1) 四国中央市における男女共同参画行政の現状について
    - (2) 令和5年度事業実績について
    - (3) 令和6年度事業計画について
    - (4) 第3次四国中央市男女共同参画計画の策定について
    - (5) その他
  7. 閉会
6. 会議録 次頁のとおり

	<p>●開会</p> <p>●委嘱状交付、市長あいさつ、自己紹介、委員長、副委員長の選出及びあいさつ</p> <p>●審議事項（１）について事務局より説明</p> <p><b>説明後、質問や感想が述べられた。</b></p>
<p>委員</p>	<p>女性委員のいない審議会について記載があるが、当市審議会の数はいくつか。</p>
<p>事務局</p>	<p>総数は68。          これは、「地方自治法第202条の3に基づく審議会」、「地方自治法第180条の5に基づく審議会」、「その他（規則、要綱等で定められているもの）」の3つの項目を合わせた数となっている。          また、専門的な知識を必要とする審議会や、団体の長といった決まりがある場合もあり、そういった決まりがない場合は、当課より男女の比率を考慮いただくように申し入れはしているが、各役職によって選任されている場合もあり、なかなか厳しいのが現状。特に条例等の市で改定できるようなものであれば、今後、改善可能と考えている。</p>
<p>委員</p>	<p>数値目標について、基本目標２「保育所等定員数」では、令和6年度目標値が1,931人の設定に対し、令和5年度実績は既に2,878人と目標達成しているのでは？</p>
<p>事務局</p>	<p>10年前の「第2次四国中央市男女共同参画計画」策定時に定めた数値目標であり、当時と現在では社会情勢の変化による、ずれは生じている。定めた数値を目指すように各項目を取り組み、それを実現することで男女共同社会の実現に繋げようということだが、本項目については取組が想定よりも上手くいった結果が数値に表れていると考えている。</p>
	<p>●審議事項（２）について事務局より説明</p> <p><b>説明後、質問や感想が述べられた。</b></p>
<p>委員</p>	<p>「デートDV」出前講座について、令和4年度は開催していたが、令和5年度は開催中止となっているその理由は何か。</p>
<p>事務局</p>	<p>令和4年度、令和5年度ともにコロナウイルス感染拡大のため開催中止となっている。学校との調整や安全面等を考慮した結果の判断かと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>出前講座の中止理由については納得するが、子どもたちに現状を聞いていると、最近のDVは暴力だけではなく、言葉の暴力、異性間の交流をかたくなにさせないといった束縛のようなものが多くなっているように感じるので、ぜひ今後も開催してほしいと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>令和6年度の実績・計画とあるが、これは現在進めている事業なのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>5月の市推進本部担当者会・幹事会で各担当課に更新を依頼し、7月に取りまとめたもの。項目により既に実施済、実施予定が混在している。</p>
<p>委員</p>	<p>地域防災事業の「消防団員の女性の参画・育成に努める」について、女性消防団員が令和5年度10名で、本年7月に1名入団し11名となっている。（団本部が10名、三島方面隊本部に1名の合計11名）</p>

	<p>入団のきっかけは、5月の子育てフェスタで行った「救急講習」に参加したことで、消防団に興味を持ったとのこと。</p> <p>男性消防団とは違う、女性消防団ならではの視点を持ち、消防署の職員だけでは大変な部分をサポートする形で頑張っている。</p> <p>今後も様々なイベント等に参加する予定としており、もっと様々な形でアピールし共感していただき、女性消防団員がもっと増えてくれたらと思っている。</p>
委員長	委員の皆様、何か今までの自身の経験から当事業に対する意見等はあるか。
委員	今まで働いていた職場で男女の格差はあまり感じていなかったが、一般的に企業での賃金格差等はあるとは思っている。過去には、市役所で女性が初めて課長になった際に新聞に掲載されたことがあったが、今は普通のことになっており、女性部長もいる。男女共同の取り組みの効果は現れていると感じる。常に声を上げていく必要はあると思う。
委員	<p>「一般介護予防事業」について、市長寿支援課地域包括センターの委託事業（委託先：NPO 法人カノン）である「健康うたごえ広場」は、これに該当するという認識でよいか。</p> <p>なお、当事業は、一昨年は新宮・三島地区、昨年は川之江・土居地区、今年には川之江・三島地区で開催する予定であり、とても楽しみにしてくださっている方も多くいるため、こういった活動も大切だと感じている。</p>
事務局	実績の中に①介護予防教室との記載があり、当事業はこれに該当すると思われる。今後もお力添えいただきたい。
事務局	<p>●審議事項（3）について事務局より説明</p> <p>（質問等なし）</p>
事務局	<p>●審議事項（4）について事務局より説明</p> <p><b>説明後、質問や感想が述べられた。</b></p>
委員	市が計画を策定する際の進め方について。
事務局	現在の「第2次四国中央市男女共同参画計画」も、今回と同様に審議会の中で審議し決定したものであり、今回「第3次四国中央市男女共同参画計画」を策定するにあたり、国と県の計画に基づいた大まかな指針はあるが、市の現状にあわせたものとする必要があるため、それぞれの専門分野の皆様からの意見をいただいたうえで策定したいと考えている。
委員	今後の審議会委員としての役割としては、事務局からの資料をいただき、それを基に第2回審議会以降で議論するということか。
事務局	その認識で間違いはない。事前に素案を送付するので、確認をお願いしたい。
委員	<p>基本理念「男女（ひと）がともに認め合い、高め合い、明日をひらくまちづくり」については、変更しないのか。</p> <p>敢えて「男女（ひと）」としているところが気になる。「ひと」でいいのでは。</p>
事務局	<p>男女が平等という根本のところは基本理念として変わらないが、スローガンの文言は、現状に沿ったものに変更してもよいと考えている。</p> <p>現在の「第2次四国中央市男女共同参画計画」を策定した当時の時代背景もあるかと思う。次期計画では、そのような文言等についても気になることがあれば審議いただきたい。</p>
委員	委員の皆様には、基本理念の案を次回審議会までに考えてもらいたい。

事務局	<ul style="list-style-type: none"><li>●審議事項（５）について</li></ul> <p>第２回審議会の開催日程について事前案内 （正式案内は、後日文書にて送付予定）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●閉会</li></ul>
-----	--